

# Session 2

## 本当に誰でもできるの？ アニマルコミュニケーションの仕組み

岡安 こんにちはアニマルコミュニケーションプログラム hug★のナビゲーターを務めさせていただきます岡安と申します。

岩本 同じくナビゲーターの岩本です。

りこ 大河内りこです。よろしくお願いいたします。

一同 よろしくお願ひします。

岡安 はい、前回 Sesson1 でしたけれども、ものすごい大反響をいただきまして。

りこ 嬉しいです。

岡安 本当にですねたくさんのコメントもいただいて、合わせ鏡の法則とか、ここがもうすごかったですとか、そういうご意見たくさん来てますよね。

りこ そこに響いてくださるのは凄く私としては嬉しいです。

岡安 ペットと飼い主が合わせ鏡だった、そしてペットは神様からのお使いだったというお話など盛りだくさんでお届けしましたけれども、岩本さんは何が印象に残ってますか？

岩本 はい合わせ鏡の話も、もちろんそうなんですけど、やっぱ繋がるっていうところでその繋がれるっていうの距離関係なく繋がれるっていうのがすごいなって思いました。

岡安 そうですよ。

そんな風で大盛り上がりだった Sesson1 なんですけれども、本日早速 Sesson 2 『本当に誰にでもできるのアニマルコミュニケーションの仕組み』をお届けしたいと思います。

まず初めにアニマルコミュニケーションプログラム hug★では、体験プレセミナーを開催しております。こちら無料となっておりますので、ぜひ、ご参加いただけたらと思います。

今、続々と申し込みいただいているところなので、お早めに席を確保してください。

そして早速 Sesson 2 のお話ですけれども、アニマルコミュニケーションとはどんなイメージですか？ということでアニマルコミュニケーションって、ペットと話せるツールですけれども、ペットとどんな風に話すイメージが岩本さんありますか？

岩本 そうですね、ペットと喋るっていうと、やっぱり僕の場合だと猫を飼ってるのでニャーとかニャーとかで会話できたりとかするんじゃないかなと思うんですけど。

りこ 岩本さん自身が猫ちゃんにニャーって言う

岩本 そうですね猫語を喋れるようになるみたいなの。

りこ なるほど！

岡安 翻訳するようなイメージですね、猫語の。

岩本 そうですね。そういう感じであってますかね？

りこ 面白いですね。

岡安 実際には猫語を翻訳するのでしょうか？  
ニャーとニャーを聞き分けなきゃいけないって結構大変だと思うんですけど。

りこ そこではちょっとないんですけどね

岡安 そこではないんですね。  
『ペットと話してみたいけれどなんか難しそうアニマルコミュニケーションって本当に誰にでもできるんですか？』

こんなことを思ってしまったら方って、たくさんいらっしゃると思うんですよ。

実際にこんなことを思ってますか？

『元々特殊能力のある人しかできないんじゃないの』って、ムツゴロウさんみたいになって話もありましたが、ムツゴロウさん特殊能力持ってたんじゃないの？って思いますよね？

あと、『みんなできても私だけはできない気がする』他にも『今お家にペットがいない人は無理ですよ』とか。

りこ そんなことないです。

これ『正直、りこさんだからできたんじゃないですか』っていうふうに思ってる方いっぱいいるんじゃないかと思うんですよ。

りこ なるほど

岡安 どうですか？りこさん

りこ 私もこういうことには全く興味がなかったですし、なんなら妖しいとさえ思ってたんですよ。ですが、まあうちのコ小雪がですね、命がなくなるかもしれないというそこを解決するためにアニマルコミュニケーションっていうところ扉を開いて思い切って飛び込んでみました。  
そしたらなんと30分でできちゃった

岩本 30分ですか？

りこ はい番組一つ分じゃないですか。

岡安 訝しいと思ってたのにできちゃったんですか？

りこ できちゃったんです。  
動物は好きでしたけど何かこう面に見えない世界とかっていうものを全く信じてなかったですし、周りにそういう家族もいませんし、

岡安 あんまりいないですよ。

りこ いないですよ。っていうことだったんで、あんまりそういうのは信じなかったんですが、とにかくうちのコと喋りたいその一心です。

岡安 他に手立てがもうなかったですもんね

りこ そうです。もうそれしか解決することができないと思ったので、アニマルコミュニケーションに思い切って飛び込んでみたら、本当に良かったです

岡安 そうなんですね、そして今があるということなんですね。

りこ そうです。そこから 11 年して今、私はこうしてその妖しい世界って思ってたところにどっぷり浸っていて、アニマルコミュニケーションで素晴らしい動物たちの能力だとか、彼らの本当にこう気持ちが豊かにあることだとかっていうそういう世界を知って私自身の心が豊かになりました。すごく余裕が出ました。

岡安 そうなんですね。

誰にでもできるっていうお話なんですけれど、今まで 2000 人以上の方に、りこさんはアニマルコミュニケーションを伝えてきたと思うんですけれども、できなかった方っていらっしゃるんですか

りこ 実はですね、ほとんどの方はちゃんとできるんですけれども、私とその 2000 人みてきた中で、あ、この方こそ本当にできないんだなっていうのを感じた方がお一人だけ実はいらっしゃるんですよ。

岡安 お一人だけなんですね。どうしてその方はできなかったんですか？

りこ その方はですね、ちょっと精神科、心療内科に通われていて、お薬をたくさん飲まれているっていうことが、その後分かったんですね。

岡安 はい、じゃあご治療の方を優先していただいたということですね  
それは確かにまずはお体大切ですねそうですね。そちらを優先して元気になってから、アニマルコミュニケーションの世界に入っていたきたいですね。

りこ 主治医の先生の計画のもとに受けていただきたいなと思うので、そちらの妨げになってはいけないなと思ひまして。

岡安 ペットちゃんの声が聞こえるということが、違う意味で治療の妨げになってしまふとやっぱり問題ですもんね。

りこ はい。

岡安 では、ほとんどの方はできてしまったということなんですね。

りこ はい。はいできますよって私でもできたので、30分で誰でもできます。

岩本 僕でもできるですか？

りこ できます。

岩本 全く信じてないですよ。そういう精神世界みたいなもの。でも大丈夫ですか

りこ そういう世界は信じてなくても、うちのコはかわいいでしょ？

岩本 愛は誰にも負けません。

りこ それです。はい。

岡安 りこさん、今お家にペットちゃんがない人っていうのは、どうやってやるんですか？

りこ うちのコいなくてもお話ししたいコがいたりしませんか？たとえばうちの受講生さんですとお家ではペットさんいないんですけれども、保護活動をされていたりだとかっていうところに関わるコたちがいて、そのコ達の気持ちを聞いてあげたり、特に過去に飼い主さんが何回もこう変わっていたりとかっていうことでそのコの気持ちがこう傷ついたりっていうコの気持ちをちゃんと分かってあげたりだとかっていうそういう方の二頭もあるのでそういう方はお家にご自分のおコさんがいらっしやなくてもできます。

岡安 そうなんですね。

はいあとお空に帰った子も繋がれるということがお家に今いなくてかつて飼っていた可愛いコのこともお話ができるんですよ

もう一つお伺いしたいんですけれども、あのペットちゃんってワンちゃんとか猫ちゃんだけじゃなくて、ウサギちゃんもいればハムちゃんもいるピーちゃんもいる、あとは蛇ちゃんなんか飼ってるお家っていうのもあると思うんですけれども、何でも大丈夫なんですか？

りこ 何でも行けますなんでも大丈夫です。

岡安 ヘビちゃんって鳴くのかどうかすら私わからないですけど、ヘビさんは鳴かな

いですが、さっきのニャーニャーニャーとかで会話するわけではないので、はい蛇さんとも繋がれます。

私もヘビさんこう今こう撒きながら蛇さんと会話したこともありますし、ちょうど昨日水槽に飼われているすっぽんとお話しました。

岡安 スッポンですか？

岩本 スッポンですか？

りこ もうお話ししたら、かわいくなって食べられないようにしてねって思っちゃいました。

岡安 それは食用のスッポンちゃんだったんですか？

りこ 多分違うとは思いますが、ペットちゃんということだと思います。

岡安 じゃあ元気に泳ぎ続けてほしいですね。

それでは早速、アニマルコミュニケーションって先ほどね、ニャーを解読するんじゃないよっていうお話でしたけど、どうやって繋がっていくのか、その仕組みについて詳しく教えていただきたいんですが。

りこ ぜひぜひ、はい。

じゃあこのスライドを見ていただきたいんですけども、左側に五感っていう五つの感覚があるじゃないですか。視る・聞く・においを嗅ぐ・そして触る・そして私たち何かを食べたら味がするっていう五つの感覚を元々持っていますよね。

それは自覚があるじゃないですか？

じゃあそれともう一つ第六感っていうものがあります。

『察知する力』っていう風に呼んでるんですけども、例えば直感ピンと来たとかってありますね？

勘・靈感があるっていう方もいらっしゃると思いますし、予感がするとかっていう方もいらっしゃるでしょうし、インスピレーションが降ってくるとかっていうのは、あのお仕事をされていてもあるんじゃないかって思います。

例えば、今日って天気予報見てなくても、なんか今日傘持っていった方がいい気がするってありますよね。

岡安 そんなに靈感とか強い方だと思ってないんですけど、言われてみると傘持って

いった方がいい気がする、なんか今日電車が遅れてる気がするとかあります。

りこ はい、その気がするっていうのがこの第六感っていう部分なんですね。  
なので私たちが自覚できる五つの感覚と、もう一つ自覚するにはちょっと難しいかもしれないですけど、確かに感じている勘っていうもの、直感・靈感・予感・インスピレーションっていうものを合わせて使っていきます。  
それってもともと人が持っている能力なんですよ。

例えばですね、こんなことを教えてくれた人がいました。  
ずっと都会にお住まいだったんですが、ご主人の体調を崩されて自然豊かな所へお引越しをされたそうなんですね、そうしたらその辺って熊が出るらしいんです。

岡安 熊ですか。

岩本 怖いですね。

りこ 地元の方っていうのは姿が見えなくても、「あー熊がいる」っていうことを察知されるらしいんですね。熊の存在がわかるらしいです。  
でもそれはそこにずっと住んでいらっしゃるからだと思うじゃないですか？  
いやそうではなくて都会からお引っ越ししてある程度その状態の自然豊かな所に住んだらやっぱり「熊いるね」「いるね」っていう会話が地元の方とできるようになるっていうのを教えられた時に、あ、もともと人だって動物と同じように、そういう察知して自分の危険から身を守るっていうものを元々備えてるんだなっていうのが、すごくよく分かりました。

岡安 熊と一定の距離感が、それによって人と熊との間に距離感を持って、そういうことができるように自然となっているんですね。

りこ お互いハッピーですよ。

岡安 そうですね。

りこ それを人のクマの姿は見えなくても、そういうのが分かるようになるっていうことを教えられた時に、ああなるほどね、元々持ってる能力がその自然の中で開花されたんだなっていう風に思いました。

岡安 ということは、あのー今「あんまり勘が良くないのよね」っていうような方も磨いていったら直感とか鋭くなくてことなんですよ。

りこ そうなんですよ～、そうなんですよ。  
なので、その私たちって、もともと持っているのは『人とうまく関わりたい』  
ってというのが人間ですもんね？  
だから、皆さんもやられてませんか？  
人と朝会った時に「おはよう」って相手に話しかけた時に「あれ？今日なんか  
沈んでる、何かあったかな？」って察知したり、「あっ何か昨日いいことあっ  
たでしょう？今日ウキウキしてる」っていうのを察知したりとかってというのは  
人と人とうまく関わっていく『コミュニケーション』において必要じゃないで  
すか？  
うん、なので日常生活うまくこう暮らしていくために、実は六感っていうもの  
も使ってる、既に持っているものです。

岡安 確かに今日部屋に入ったら『課長機嫌悪い』とかすぐわかる時ありますよね？  
勝手に使ってたんですね。嫌だなあで終わってましたけど。

りこ なのでそれを意図的に使うようにするってことです。

岡安 それが、アニマルコミュニケーションの仕組みという。

りこ はい、そうです。  
なんですが、そのさっきお話しした熊のお話なんですけれども、都会にいた時  
には全然分からなかったのに自然の中に行ったら思い出したっていうことをお  
話しましたが、じゃあ都会とその自然豊かな所って何かどう違うのかってい  
うところなんですけれども、それがこのスライドの中に書いている私たちって  
昔々、例えばその熊が出る森の中に丸腰で生活をしていたとしたら、スマホと  
かない時代でも、ちゃんとそのお日様の当たり方だとか星の位置だとか、あと  
感覚的に方向はこっちって分かったり、昔の人はしていたと思うんですね。

でも今方向もそして電卓計算も、そして記憶力も全てスマホ1個あればカバー  
できちゃうっていうことにお気づきでしょうか？

岡安 確かに。昔は友達の家電話番号とか覚えてたんですけど、今全く覚えてない  
ですもんね。

りこ そうでしょそうですね

岩本 もう生まれた頃から携帯があるので、もうそんな時代があったんだと驚いてい  
ます。



岡安 友達、仲のいい友達5人ぐらいの電話番号は平気で覚えてました。

りこ はい、なので岩本さんもきっと生まれた時からスマホがあるその道具がなければ覚えるしかないのだから覚えたと思うんですよ。

だけれども覚える必要がないじゃないですか？だから覚えられない。

ただそれだけなんですよ？

なので、カーナビをピッとすれば連れていってくれるから、方向感覚だって研ぎ澄まさなくてもいいですよ。そういうことなんですよ。

なので、時計があればいちいちお外を確認して明るい暗いお日様の位置っていうことも確認しなくても時計を見れば何時って分かりますし、季節感だってこう感じるっていうことがだんだん劣ってきてる。そういうことをなかなかしない、自然を感じるっていうことをしなくなってきていませんか？

岡安 そうですね、真夏でもエアコンがあれば涼しい環境で過ごせますし、冬だって暖房つけてしまえば半袖一枚で家の中に入られますもんね

りこ そうなんです。ということで、色んな便利な道具がこう私たちの身近にあるということで、私たちはそれを道具に頼って自分の頭に頼らなくてもよくなってしまった。なのでだんだん、劣っていく。

もともと持っているのでスマホない生活を「じゃあ、今からスタート」ってやったら電話番号覚えます。

岩本 でも、なかなかスマホを今から手放すのは難しいですね。

岡安 アニマルコミュニケーションはできるようになりたいんですけど、スマホを手放すのはちょっと嫌ですね。

岩本 スマホを犠牲にするのはちょっと・・・

りこ その、スマホがない時に使っていた私たちの能力っていうものを開発、もう一度思い出して、もしかしたら錆びついちゃってるかもしれないので、磨いてっていうことをやっていくと、はい『ニャン子とお話が出来ました』ということになっていきます。

なので、大切なのは何かないものをこう学んで獲得するということではなくて、もう持っているものを磨いていくっていうことなので、誰でもできますよっていう風にお伝えしています

岡安 新たな能力を身に付けるのではなくて、ペットとお話しするとなると、新たな能力を身につけなきゃと思ってましたけど、そうではなくてもう既にあるもの。

りこ そうなんです。

岡安 もう既にあるものを・・・

りこ 起こして働いてもらう。

岡安 その起こし方っていうのは難しいですか？

りこ いやいやそれが手順通りにやっていただければ必ず起きていきます

岡安 手順通りやるとできるっていうことは、その手順ってどうやるんですか

りこ それをセミナーで一緒にやっていきましょう

岡安 体験プレセミナーにご参加いただくと教えていただけるということですね。  
だから 2000 人いて、できなかった人がたった一人ということで、りこさんの  
アニマルコミュニケーションはできるんですね。

りこ はい

岡安 ぜひ、ご参加いただけたらと思います  
ありがとうございます。

では、りこさんアニマルコミュニケーションができるようになると、どんな良い  
ことがありますか

りこ アニマルコミュニケーションができるようになると、うちのコの気持ちがすご  
くわかるようになります。

そして、8匹の猫ちゃんの中でもとっておきの黒猫ちゃんから、家族の中で一  
番好かれるようになる可能性が大きくなります。

岡安 为什么呢？

りこ 今まで嫌われていたパパがアニマルコミュニケーションを習ったその日から、猫  
ちゃんがだんだんすり寄ってくる。

何年もシャーって言われてたそうなんですよ。パパさんだけ  
パパ好きなのに「シャー」って言われて悲しかったです。

岡安 悲しいですね。

りこ それが、アニマルコミュニケーション習ってからだんだん距離が近づいて、だんだんこう触らせるようになって「あれっ？」てパパが思った。

岩本 どんな猫でもこう自分に懐いてくれるみたいなこともできるってことですかね？

りこ どんなコも全て 100%とは限らないですけど、そのコとのま気持ちの行き交いができて、何かそのコが気に入らないことがあったとしてパパがそこに和解したら。

岩本 お互い歩み寄ってことができたなら繋がることのできるんですね。

岡安 ペットちゃんにとって、お話のできる人っていうのが良き理解者になってしまわうってことなんですね。  
だから、あの「シャー」って言われてたパパさんが大好きになっちゃう。

りこ そうです。

岡安 それ嬉しいですね。

りこ コミュニケーションしたすぐその後からそういう現象が起きるんですよ

岡安 じゃあお家で、うちのコのことをこんなに大好きなのに、何で懐いてくれないの？なんていう方はもうこれ必見ですね。

りこ そうですね。もうそんな事例がいくつもあるので、私もそういう事例が増えたらとても嬉しいです  
だって、その子は何か飼い主さん一番分かって欲しい人にわかってもらいたいわけですから、それがちゃんと互いの気持ちが合致して気持ちの行き交いができて、そのコがゴロゴロって言ってくれたら嬉しいじゃないです。

岡安 何より嬉しいですね。  
他にはどんなことが起こりますか？

りこ 他にはですね、ペットさんの体調不良に気が付きやすくなったりします。  
後は、全部やってあげられたってお別れの時に後悔がなくなるということもあります。

そして、何度もお伝えしているようにお空へ還っていったコともお話ができます。そして、ペットさんから秘密のギフトが受け取れるようになります

岡安 全部やってあげられたっていう後悔がなくなるとか、お空に還ったコとも繋がれるっていうのは、すごいもう飼い主さんとしては嬉しいですね。

りこ 私自身が飼っていた小雪との別れのその時、そして小雪が息を引き取ったそのすぐ後でもずっと対話はできていたので、「こゆちゃんありがとね」って、「マミィのところに来てくれてありがとう。15年4カ月も私のところにいるすごくこう私を豊かにしてくれて、ありがとう」って感謝とかがこうあふれてくるっていうお別れの仕方だったんですね。

岡安 じゃあ、今ちょっと心配だな、このコいなくなっちゃったらって思ってるような方とか、もうお空に還ってしまったコが忘れられなくて苦しいっていう方は、もう絶対つながっていただきたいですね。

りこ はい、是非。

岡安 そして、『ペットから秘密のギフトが受け取れる』というすごいお話が今あったんですけど、これペットちゃんがギフトをくれるってどういうことですか？

りこ 例えば、私ですとアニマルコミュニケーターとして、こうやって11年もやってる訳ですよ。ずっと主婦だったんです。働いたことなかったんです。

岩本 そうなんですか？

りこ そうなんです。そこから11年。  
私の人生計画の中に働くっていうことは一切なかったです。  
そうやってペットさんたちが、その飼い主さんの人生のミッションをこう遂げていくその後押しをしてくれたり、先立ちをして先導してくれたり、そんなことをしてくれます。

岡安 ペットちゃんすごいギフト持ってたんですね。

りこ すごいですよ。それはお空に還ったコからももらえます。  
お空に還しちゃったからもう間に合わないってことはないです。

岩本 今からでも受け取れるってことですか？

りこ そうです、そうです。  
もう何も後悔する事がなくなるとおもいませんか？

岡安 そうですね、ペットちゃんはみんなギフト持ってるんですか

りこ 皆さん持ってると思います。

岡安 じゃあ渡したくてウズウズしてるかもしれないですよ。

りこ なので、アニマルコミュニケーションで、それをママが受け取ってくれたら、  
「よっしゃ！」って思ってるコいます。  
出会ったことあります。  
ようやく分かってもらえたっていうコに出会ったことがあります

岡安 そうなんですね。  
ということは、もううちのコでもお空のコでも、もういち早くペットちゃんと  
話せるようになって、ギフトを受け取ってあげるっていうことも、ペットちゃん  
の幸せでもあるんですね？

りこ そういうことです。

岡安 素晴らしいですよ。  
ペットと話せるっていうことから、もうなんかその人の幸せにまでつながって  
いくっていうところが、

りこ 私はそれをびっくりしましたね。

岩本 僕もアニマルコミュニケーションの時で最初の方はただ動物と話せるそれこそ  
そういう会話ができるだけだと思ってたんですけど、マニュアルコミュニケーション  
することによって大切なものをもらえる。

りこ そうです。すごく豊かになるツールです

岡安 はい、益々気になりますよね、アニマルコミュニケーション。  
そしてこうやって自分が幸せになっていくと、人って周りの人にも優しくなれ  
ますよね。

りこ そうなんですよ。それも私は自分で体験しています。

もう粉雪を失うかもしれないって思っていた頃って、私自身がものすごくこう生きづらさを抱えていたんですよ。

もう、今思っても人生のどん底期だったんですけれども、小雪ががその死にかけるっていうことがあって、アニマルコミュニケーションに飛び込んで、そこから「動物と喋るだけじゃないんだ」っていうことがこう体感できて、それをみんなに分かち合いたいなんて思うところから始まってるので。

岡安 りこさんが小雪ちゃんからもらったものってというのが、どんどん大きく膨れてそして、多くの方達に今広まっているっていうことですよ。

りこ そうです。そして小雪があの日旅立っていったって、そこからの『ギフト』ってのがあって、彼女は、「マミィもっと一緒に大きいことやっていこう」って言うてくれました。

岡安 それが今、大きいことになってるんですね。

りこ はい、びっくりです。

岩本 ということはスタート時はりこさんも僕たちと同じように、同じように何も分からない状態からペットと会話できるようになって、ギフトをもらって、今のりこさんになっているっていうことですね。

つまり、こう誰でもりこさんのように、こう自分の今予想していない予測できない人生の何か新しい人生みたいのが待ってるっていう可能性もあるわけですね。

りこ はい、そうです。

岩本 楽しみですね。

りこ 楽しみででしょ？

岩本 動物と話せる以外にも楽しみがあるって、スゴイです。

岡安 どんどん幸せの輪が広がっていくということで、アニマルコミュニケーションで、ペットやあなたはもちろん大切な周囲の人にも笑顔の輪を広げてみませんか？

はい、このようにちょっと盛りだくさんで Sesson 2 をお伝えしてきましたが、次回は『こんなことまでできました、アニマルコミュニケーションの事例公開』

ということで、実際に既にアニマルコミュニケーションを体験された方たちに事例を発表していただく動画を公開させていただきます。

生のね受講された方の声ですから、これはどんな風な変化をされたのか凄く楽しみですよね。ぜひ、楽しみにしててください

では、本日のアウトプットお願い致します。  
アニマルコミュニケーションができるようになったら、どんなことを聞いてみたい？そしてりこさんに質問やメッセージをお願いします。

コメントは、こちらの動画の下から入力できます。  
今回もコメントを頂いた方には特典をご用意しておりますので、ぜひコメントをして特典を手に入れてください。

岩本さん、本日のアウトプットで、アニマルコミュニケーションができるようになったらどんなこと聞いてみたいですか？ということなんですが、お家の黒猫ちゃんに何聞いてみたいですか？

岩本 そうですね、まあ改めてまず最初に僕のことを好きなのかどうか？というのは聞きたいですね

りこ そうですよ

岩本 で、どんなところが好きなのかを聞いて、その彼女なんですけど、彼女にできることはないのか改めてこうやっていきたいなとは思っています。

あとはそうですね。

今回のまとめにもなってしまうかもしれませんが、やっぱり誰でもできるっていうのがすごい印象的に残ってて、それこそ人間が本来持っている力を生かしてアニマル動物たちと会話してさらには会話できるだけではなくて、ギフトまでもらえそうです。それで人生まで変わってしまうということで、今後もアニマルコミュニケーションばらばらに学んでいくんですけど今後も先が楽しみです。

りこ はい。ぜひぜひ私が特別なわけではありませんので、誰でもできます。

岩本 よろしくをお願いします。

岡安 ここまで楽しくご覧いただきまして、本当にありがとうございました。  
アニマルコミュニケーションプログラムでは、体験プレセミナーを開催してお

ります。

この動画をご覧になって、少しでもちょっとアニマルコミュニケーション気になるという方は実践できる瞑想なども行ないますので、ぜひ、こちらのプレセミナーにご参加いただけたらと思います。

Session 2 はここまでとなります。

本日も最後までご覧いただきましてありがとうございました。